

佐賀県
白石町

あなたを育てる
土がある。



白石町合併20周年記念町勢展覧 2025



Tsuchi-to
Shiroishi
～つちとしろいし～

土と、し

感じてください。

土に触れて、耳を澄まして、

思いきり空気を吸い込んで、

このまちには、

ここを育てる豊かな大地と、

のびのびと育つひとの姿があります。

知ってください。

泥だらけの笑顔に、歴史ある味に、広い平野に、

このまちには、

土とともに歩む歴史が、

未来があります。



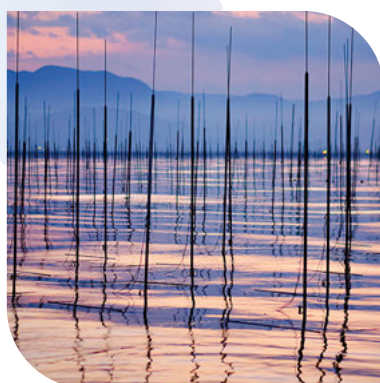
Contents

土と、しろいし	2
Tsuchi to れきし	4
Tsuchi to あゆみ	6
Tsuchi to こども	8
しろいし暮らし住む澄むトーク	10
Tsuchi to めぐみ	12
Tsuchi to にぎわい	14
味わう、しろいし	16
しろいしのまちづくり	18
しろいしのいろいろ	20
町長あいさつ	22
Information	23





さあ、あなたも心を澄まして、
白石町の魅力を
感じてみてください。



Tsuchi to

～風土・文化～

れきし

山と川
潮の満ち引きが生んだ
恵みの土地

日本有数の干満差を持つ有明海。
流れ込む土砂や火山灰が海水と混
ざり合い、長い年月をかけて広い干潟
をかたちづくりしました。とりわけ南北
を塩田川・六角川に挟まれた白石町
の周辺は、2つの川が杵島山地から
運ぶ土砂がとても細かったこともあ
り、「重粘土質」と呼ばれる非常に肥
沃な土壌が広がっています。

Shiroishi
plain

キニナル!? しろいし

調査が進む須古城跡

国史跡指定を目指している須古城跡では、令和5年度より発掘調査を実施しています。令和5年度の調査では、鳥栖市の勝尾城跡出土瓦と同范の軒平瓦が見つかりました。このような学術的にも希少な発見もあり、今後の戦国期城郭の研究にも大きな意義が期待されます。



▲発掘調査現地説明会の様子

龍造寺家の居城 北部九州の首都となる

現在も城跡が残る須古城。その歴史の中でも、龍造寺隆信の存在は特に有名です。在地領主であった平井氏を打ち破り、城主となった隆信は、城の改良に取り掛かるとともに、領土拡大を進めました。現在の佐賀・長崎両県、福岡県の大分、熊本県の北半、大分県の一部まで領土を広げ、須古城は北部九州の中心として重要な機能を果たしていました。

努力と技術が つくりあげた平野 干拓の歴史が今に残る

古くはまちのほとんどが干潟だった白石町。江戸時代以降には人の手による干拓が盛んに進められ、干潟は肥沃な農地へと変貌を遂げました。町内に残るかつての堤防跡からは干拓技術の進化を見ることができ、町内には干拓を意味する「揚田」^{あげた}「籠」^{こもり}「捌」^{かきみ}といった言葉が地名として今もその歴史を伝えています。



須古城跡

支城である杵島城、小島城の防衛体制を持つ堅城であり、県内最大級の規模を誇る平山城跡です。城内には石垣が各所に残るほか、主郭には「弾除け岩」と呼ばれる岩塊が残っています。



旧有明海岸堤防跡（2線堤）

干拓技術が革新期を迎えた戦後に完成した堤防跡。広々とした農地の中を、高いところでは5mを超える堤防跡がどこまでも続くその光景は、「万里の長城」を彷彿とさせます。



Tsuchi to

～20年のできごと～

あゆみ

2005

●3町が合併し「白石町」誕生

旧白石町、福富町、有明町が合併し、新たな白石町が誕生しました。開庁式は旧有明町役場で行われ、テープカットともに、新たな白石町の歴史がスタートしました。



2020

●白石町ふるさと大使に旭大星(当時)託也さん任命



2019

●道の駅しろいしオープン



たまねぎやれんこんなどの特産品や、白石町ならではのグルメを楽しめる道の駅しろいしがオープン。福富IC開通後はアクセスが向上し、多くの人が訪れています。

2017

●璃の香(レモン)試験栽培開始

●新・白石高校開校

2016



●肥前白石駅舎リニューアル

●道の駅しろいしが県内9番目の駅として登録



2021

●東京2020オリンピック聖火リレー

●有明海沿岸道路・佐賀福富道路 芦刈南IC 福富IC開通



2022

●しろいしれんこん100周年記念セレモニー開催

●第3次白石町総合計画策定

2023

●九州初、コウノトリのヒナに足輪装着、巣立ち

●道の駅しろいし100万人突破記念イベント



2022年から町内に飛来していたコウノトリ。つがい町内の電柱に巣をつくって産卵し2023年に初めて巣立ちました。2024年も飛来し、町民の心を和ませています。



2006

●白石町総合計画策定



2008

●町花を「つつじ」、町木を「桜」に決定



2010

●白石町役場新庁舎完成

●白石町交流館「ゆめてらす」事業開始

旧町の庁舎を利用した本庁・白石支所・福富支所を統合。白石中央公園内に、環境と人に優しい4階建ての新庁舎が整備されました。



2015

●白石町合併10周年記念式典挙行

●第2次白石町総合計画策定

●「しろいし農業塾」開講

減少傾向にある農業の担い手を創出するべく、JAさが杵島園芸センターや地域の農家の協力のもとで、地域をあげて新たな農家の育成と就農・移住を支援しています。



2011

●しろいしみのりちゃん誕生

たまねぎの頭にのりと稲穂の髪飾り、からだはいちごでれんこんのボシエットを身に着けた白石町のPRキャラクターです。実は「しろいしみのるさん」というとこがいます。



2024

●白石・有明・福富中学校閉校

●新白石中学校開校

制服や校章も一新した白石中学校が開校。統合により閉校となった3校では、展示や装飾がされ、地域の人たちが学び舎での思い出に思いを馳せました。



●第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会(国スポ・全障スポ)開催
●天皇皇后両陛下御来町
●一般社団法人しろいし町観光協会設立

国スポ・全障スポが開催。白石町ではソフトボール(成年男子)とグラウンドソフトボールの会場となりました。開催に合わせて御臨場された両陛下が、白石町にもお立ち寄りになりました。



2025

●白石町合併20周年記念式典挙行





農業体験

農業が盛んな白石町では、地域の農家の協力のもと、土と触れあい、自然を肌で感じる体験を通じて、自然の恵みへの感謝の心を育んでいます。

Child
rearing

Education

Tsuchi to

～子育て・教育～

こども



白石中学校

白石町の中学校3校が統合され、令和6年に開校しました。校章には、統合された3校のイニシャルを組み合わせ、海を表す「青」と朝日を表す「赤」を使用しています。開校に伴い、新制服も誕生し、生徒は紺のブレザーとまちをイメージした4色を用いたチェックのスカートやキュロットを着用します。



Child rearing



親子で笑顔で
楽しい子育てを!



ゆめカフェ

子育て支援センター「ゆめてらす」では、子どもたちの健やかな成長と、親子がともに安心し、笑顔で過ごせる場「ゆめカフェ」を開催しています。アルバムづくりや、親子マッサージ教室など、内容の充実にも取り組んでいます。

Education



地域連携教育

子どもたちの将来設計やまちへの愛着醸成、働くことへの理解を深めるため、様々な事業所や団体の協力のもと、職業体験学習を実施しています。



白石給食センター

白石町の全小中学校分の給食をつくっています。アレルギー対応食専門の調理室もあり、1日約2,000食を提供できます。



ふくどみマイランド公園

インクルーシブ遊具が設置されており、誰もが安心して、楽しく遊ぶことができる公園になっています。

ふれて、感じて
豊かなこころが育つまち

子どもたちも
おはしゃぎ!



ここいい しろいし

楽しんで子育て
できるまちに

ゆめカフェでは、参加した方の声をもとに、皆さんに楽しんでもらえるプログラムを充実させています。お父さんや夫婦での参加も多く、移住してきた方の友達づくりの場にもなっています。気軽に訪れて、お話ししたりしながら、これからもまち全体で協力して、楽しみながら子育てができるまちになるといいですね。

気軽に来てください!
楽しい子育てを
みんなで応援します。



ゆめてらす
淵上 千佳子さん

暮らし
ろいし
らし
暮ら
住む
澄む
ト
ー
ク

summer
×
summer

interview

talk

まちのみんなが
“ご近所さん”です!

石井麻理奈さん

石井光さん



農業を通じて みんながつながるまち

もともと白石町とは縁がなかったのですが、仕事で来ることがあって、自然環境がとても魅力的で印象に残っていました。そんな中で「白石地区いちごトレーニングファーム」研修生募集のポスター

を見かけたとき、昔からやつ

てみたかった農業に、思

い切ってチャレンジし

ようと夫婦で決めて、

白石町に移り住んできました。

娘がいちごが大好きで、



自分たちのつくったいちごを「おいしい!」と言ってくれるのが何よりも嬉しいですね。

子どもが土に触れたり、農業に触れる機会も多く、「この野菜は近所のあの人がつくったんだよ」というと、次会った時に子どもが自分からお礼を言うようになったりして。食べ物を大切に味わったり、つくり手のことを考えることができるのは、白石町ならではの良い子育て環境だと思いますし、暮らしの中でも農作業の中でも、「お互い様」の関係が根強く残っているからこそ豊かな心を育てる環境があると思います。

今はたくさんさんの支えの中でいちご栽培をしています。が、少しずつできることを増やしていって、いつかは新しく農業をはじめると人の力になりたいですね。

新たな魅力も
生まれています!

木須寛勝さん

木須麻結さん



もっともっと
面白いまちに!

永代優仁さん



**みんなでチャレンジする
楽しさをわかち合いたい**

東京でスポーツを通じた人づくりつながりづくり
に関する仕事をしていたのですが、生まれ育った白
石町で何か力になりたいと思い、子育てのタイミン
グでUターンを決意しました。

現在は、実家の神社を継ぎ、歴史ある祭事を守る
とともに、まちづくりの団体を立ち上げて活動して
います。前職での経験も生かして、神社内でのフィッ
トネス体験会や小学校でのプロフットサル選手との
交流会を開催しています。

それだけではなく、歌垣公園でのDJフェスや神
社のプロジェクトマーケティングなど、これまで白石

**新たな変化と変わらない良さ
2つの魅力を知ってほしい**

もともと白石町出身で、県外で仕事をしてい
たのですが、家業を継ぐために妻と一緒に移住し
ました。白石町から離れていた間に、アクセスの
良さは格段に良くなりましたね。有明海沿岸道
路が開通して、仕事や買い物な
ど、移動がとてもしやすく
なりました。

でもやっぱり、人の良
さは昔と変わらないです
ね。近所付き合いの身近さ
であったり、子どもに優しい地



町でやったことのないことにも
チャレンジしています。どん
なことでも、「おもしろい
ね!」と協力してくれる行
政や地域の人がいるのも心
強いですね。

白石町の人たちはみんな優しくて、
地域のひととの心の近さは何よりの魅力であり、強みだ
と思います。人口減少や高齢化が進み、このままだと、
白石町はどんどんにぎわいが薄れていってしまいます。ま
ちが直面する課題を、自分事として捉え、少しずつ地
域に関わることで、伝統を未来へつないだり、みんな
新しいことにチャレンジできるように頑張ってほしいです。

地域の雰囲気は、子育てする身になったいま、とても
安心して暮らせそうですし、頼もしいです。子育てにお
いても、いつの間にかみんな顔見知りになっていて、
病院やゆめてらすで、会う人会う人が親身に接し
てくれます。

私自身、Uターンしてきて、改めてこのまちの良さ
に気づくことができたので、これからは、白石町で
働く身として、子どもたちにこの町でどんな人が、
どんな仕事をしているのか、まちの良さとともに伝
えていきたいですね。将来県外に出ても、いつか白石
町に戻って「白石町で働きたい!」と思ってくれる
若い世代が、一人でも増えてくれれば嬉しいです。



Tsuchi to

～自然・農水産物～

め ぐ み



たまねぎ

全国2位を誇る県の生産量のうち、約6割を白石町で栽培しています。ほどよい甘みで幅広い料理に用いられています。

Agriculture

Nature

Agriculture



道の駅しろいし

旬の野菜やフルーツなど、白石町で採れた新鮮な特産品やオリジナル商品が揃っています。ファストフードコートやレストランでは、特産品を使ったごはんやスイーツを楽しむことができます。





しろいし農業塾

白石町の基幹産業である農業。未来の担い手として、新たに農業をはじめる意欲のある研修生が、農業に関するノウハウを学んでいます。JAや関係団体、地域の農家が協力し、農業未経験者への研修だけでなく、生活や新規就農後のサポートも充実しています。



大自然の恵み!



豊かな海、肥沃な土壌
先人たちが開拓した恵みのまち
白石町にあふれる実りが
このまちを、全国を
今日も笑顔にしています

自然の恩恵をうけ 実りあふれるまち

Nature



アスパラガス

鮮やかな緑色に締まった穂先、みずみずしい歯ごたえが特徴です。丁寧な土づくりと「半促成栽培」と呼ばれる栽培方法により、1～10月にかけて、長期間出荷しています。



いちご

深い赤色、やさしい甘さ、みずみずしい食感が特徴の「さがほのか」「いちごさん」、白いいちごとして知られる「淡雪」など、町内では様々ないちごが栽培されています。



加工品も豊富

のり

干満差を活かして養殖される有明海の恵みの代表格。うま味を保つため、収穫は冬の寒く暗い時間帯に行われます。



先輩たちのあたたかい
気遣いが頼りになります。



れんこん農家

山口 真司さん
山口 聡子さん

ここいい しろいし

白石町ならではの 農業が根付く

長い歴史のある白石町のれんこん栽培は、育てる技術だけが受け継がれているわけではありません。互いに作業を助け合ったりする気遣いや、新しく農業をはじめた人を受け入れる土壌が根付いていると思います。未来の担い手にも、白石町で農業の楽しさや、みんなで育てる喜びを感じてほしいですね。

Culture



おくんち

秋になると五穀豊穡に感謝する祭が町内各地で行われ、装束に身を包んだ氏子が神輿を担ぎます。稲佐神社と妻山神社では馬にまたがりのめがけて矢を射る「馬駆け」「流鎗馬」が行われ、その勇壮な姿を見ようと多くの人々が詰めかけます。

Crowd

Culture



古くから伝わる
伝統行事



しろいしべったんこ祭

実りのまち白石の秋の風物詩。時代とともに内容も変化し、誰もが楽しみ、実りをわかち合う祭へと成長しています。工夫を凝らした催しが盛り沢山で、子どもから大人まで楽しめます。



Tsuchi to

～祭・イベント～

にぎわい



歌垣の郷 ロードレース

子どもから大人まで幅広く、走ることが好きな人ならだれでもエントリーできます。自己ベストに挑戦する人、家族みんなで完走を目指す人、一人ひとりの楽しみ方で、白石平野を駆け抜けます。



海童神社八朔祭

海上交通の守り神として信仰されてきた氏神である海童神社で毎年10月1日に行われます。豊漁や五穀豊穡を願い、面浮立や獅子舞、太鼓風流を奉納します。

こころおどる
にぎわいのまち

歴史を受け継ぐ祭、成長するイベント
毎年楽しみなのは
見知った顔に会える安心と
新たな出会いへのワクワクがあるから
年に一度の特別な日を
みんなでわかち合います



戸ヶ里の浮立

台風の襲来を防ぎ、豊作を祈願したのが起源とされています。旧正月から210日目の前後に戸ヶ里区の産土社であるベンジャサン(弁財天さん)と稲佐神社に浮立を奉納します。

福富子ども浮立

大正3年の台風による高潮からまちを守ったとされる「潮塞観音」に奉納される浮立。地域の子もたちによって、現在まで受け継がれています。



次代へつなぐ
伝統芸能

Crowd

ここいい しろいし

活気と笑顔が
あふれるまちへ

来られる方が、皆さん友達のように一緒になって楽しめるのも、小さなまちならではの魅力ですね。合併20年を節目に、町内の事業者の方にもたくさん協力をいただいています。これからも、新鮮な特産品販売やおいしい料理の提供、みんなで参加できるイベントなど、誰もが楽しめる祭になるよう、成長していきたいです。

あなたのお越しを
お待ちしております！
一緒に楽しみましょう！



しろいしべったんこ祭
実行委員長
小森 浩さん

～材料～
2人分

たまねぎ 1個
鶏ひき肉 100g
たまご 1/2個
スライスチーズ 1枚
塩こしょう 少々
しょうゆ 小さじ1
さとう 小さじ1
みりん 小さじ1
酒 小さじ1
サラダ油 小さじ1

～レシピ～

- ①たまねぎは1cm幅の輪切りにし、内側の部分をくり抜く。
- ②くり抜いたたまねぎはみじん切りにし、鶏ひき肉とたまごと合わせ、よく混ぜる。塩こしょうを加えさらによく混ぜる。
- ③フライパンにサラダ油を熱し、輪切りのたまねぎを焼く。
- ④たまねぎの内側の穴に②を入れ焼く。崩れないようにひっくり返し、蓋をして鶏肉に火が通るまで蒸し焼きにする。
- ⑤たまねぎの上にチーズをのせ、合わせておいた調味料をまわしかける。

たまねぎステーキ



白石たまねぎの甘みを

存分に味わう一品



ホクホクのれんこんと

たっぷりの具材が楽しい

煮じゃあ

～材料～
2人分

れんこん 50g
にんじん 30g
さといも 40g
ごぼう 40g
鶏肉 30g
干しシイタケ 5g
こんにゃく 30g
小豆 5g
天ぷら 20g
サラダ油 小さじ1/2
さとう 小さじ1
みりん 小さじ1
しょうゆ 大さじ1/2～1
酒 小さじ1

～レシピ～

- ①小豆は固めに茹でておく。
- ②具はすべて1.5～2cm角に切っておく。
- ③鍋にサラダ油を熱し、鶏肉、ごぼうを炒め、戻した干しいたけ、れんこん、こんにゃくにゃく、にんじんを炒める。
- ④全体に油がまわったら、しいたけの戻し汁(または小豆のゆで汁)と小豆、残りの具材を加えて中火で煮込む。
- ⑤さとう、みりん、しょうゆ、酒を加え、さらに煮込む。

味わう、
しろいし
しろいしの土が育んだ、
伝統と旬の味覚をめしあがれ

自慢の逸品



たまねぎ

白石町といえば、たまねぎ。甘みが強いのが特徴で、生でも加熱しても、美味しく食べることができます。



しろいしれんこん

夏はシャキシャキ、冬はホクホク・もちもち、季節によって異なる食感を楽しむことができます。



いちご

佐賀県が誇るブランド「さがほのか」や「いちごさん」のほか、様々な品種が育てられています。

給食でもおなじみの

栄養満点メニュー



てんぺ入りまぜご飯

～材料～
2人分

しろいしてんぺ 15g
芽ひじき(乾) 小さじ1
れんこん 30g
油揚げ 2g
にんじん 20g
干しいたけ 1枚
サラダ油 小さじ1/2
さとう 小さじ1
酒 小さじ1
みりん 小さじ1
しょうゆ 大さじ1/2
ごはん 300g

～レシピ～

- ①芽ひじき、干しいたけは水で戻す。
- ②れんこん、にんじん、油揚げ、戻した干しいたけは小さく切っておく。
- ③てんぺは手でほぐしておく。
- ④鍋にサラダ油を熱し、れんこん、にんじんを炒める。油揚げ、てんぺ、ひじきを加え、ひたひたの水(しいたけの戻し汁)と調味料を入れ、水気がなくなるまで中火で煮る。
- ⑤水気を切った④とごはんを混ぜ合わせる。

祝い等に振る舞われた

郷土のご馳走



須古寿司

～材料～
2人分

うるち米 1合
もち米 15g
水 190ml
だし昆布 少々
干しいたけ 1枚
ごぼう 15g
にんじん 15g
むつごろう 1尾
たまご 1/2個
さとう、塩 少々
かまぼこ 1/5本
奈良漬 12g
きゅうり 1/5本
紅しょうが 4g
酢 20ml
さとう 20g
塩 少々
しいたけ戻し汁 40ml
さとう 小さじ1
しょうゆ 小さじ1
酒 小さじ1/2
しょうゆ 小さじ2弱
酒 小さじ2弱
さとう 小さじ2弱
水 大さじ1

～レシピ～

- ①うるち米ともち米はだし昆布と塩を入れて炊く。
- ②合わせ酢の材料を鍋に入れて火にかけ、さとうが溶けたら火を消し、冷ます。
- ③炊きあがった飯に合わせ酢を入れ、うちわであおぎながら切るように混ぜ、もろふたに広げる。
- ④干しいたけは水で戻し、細切りにする。ごぼうとにんじんは短めのさがきにする。
- ⑤合わせ調味料でしいたけを煮含め、10分ほどおいて取り出す。しいたけの煮汁でごぼうとにんじんを煮詰める。
- ⑥むつごろうは調味料で照り煮にし、内臓と中骨を取り除いて4～6等分にする。
- ⑦たまごは錦糸卵にする。かまぼこは蒸していちよう切りにする。奈良漬はみじん切り、きゅうりはななめ薄切り、紅しょうがは好みでせん切り、またはみじん切りにする。
- ⑧もろふたにひろげた飯を手で軽く押さえ、ヘラで切れ目をいれる。
- ⑨具を飯の上にきれいに盛り付ける。

白石町ならではの食材を活かした料理ばかり！ぜひ、お試しください。

調理協力

江口 智子さん



しろいし



しろいしてんぺ

大豆を使った発酵食品です。発酵することで、煮大豆よりも、栄養価が飛躍的に向上しています。



スイートコーン

トウモロコシの中でも甘みが強いのが、スイートコーン。ジューシーさと甘みは果物にも負けません。



アスパラガス

歯ごたえと柔らかさを兼ね備えた食感と、甘みの特徴です。とれたてなら、生でも食べることができます。

1

ゆとりある 快適な住みよいまち

安全・安心・快適で、住みよいまちをつくるために、計画的・効果的な土地利用や、上下水道の整備、防災、消防、防犯対策、町営住宅や道路等の整備、交通手段の確保等、町民の生活基盤を充実させます。



しろいしの まちづくり

第3次白石町総合計画

総合計画は、白石町をどのようなまちにしていけるか、方向性を定めるとともに、行政・町民・地域などが協力してまちづくりを進めていくための指針となるものです。白石町においては、「人と大地が うるおい輝く 豊穡のまち」を基本理念に、誰もが自然との共生のもとで、生涯にわたっていきいきと暮らし、活力のあるまちを目指しまちづくりを進めています。

2

健やかで安心できる やさしいまち

誰もが地域社会の一員として、いきいきと安心して暮らすことができるよう、子育て支援や地域医療体制の充実や健康づくりを通じて、地域共生社会の実現に向けて取り組みを進めます。



Master plan

5

自然環境と 共生するまち

自然環境保全や、緑化活動を推進し、自然環境と共生し豊かに住める豊穡のまちを次世代へと引き継ぎます。自然との共生と適正な資源循環に努め、環境にやさしい持続可能なまちづくりを進めます。



3

活気と魅力のある 豊かなまち

農業の担い手確保・育成や農業生産額の向上を図ります。森林の保持や水産業における生産基盤と生産環境の整備を行います。商工会と連携し、地域と密着した商工業や観光業の振興に取り組みます。



6

参加と協働で築く 町民主体のまち

町民の理解を得ながら、町民意見を汲み取った町政運営に努めるとともに、町民と行政が協働しながらまちづくりを進めます。社会情勢に対応した効率的で持続可能な行財政運営を行います。



4

個性豊かな 人と文化を育むまち

地域・学校・家庭が連携しながら、郷土に愛着を持ち、心身ともに健康でたくましい子どもたちを育成します。生涯学習やスポーツ活動に参加できる環境を整え、るとともに、芸術・文化に触れる機会を提供します。





面積

99.56 km²

旧白石町・有明町・福富町が合併した白石町。県内では8番目に大きな自治体で、県内の町では最大の面積です。

【データで見る】

しろいし



の



いろいろ

干満差



6 m



日本一の干満差を誇る有明海。干潟には、ムツゴロウやハゼ、ワラスボなどの珍しい生き物も多く生息しています。

コウノトリの 営巣活動



道の駅しろいし来訪者

※レジ通過者数

100万人突破!

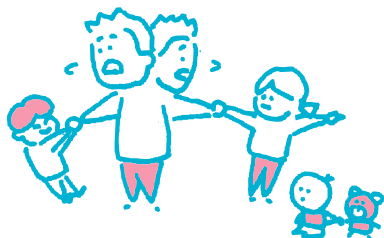


2019年にオープンした道の駅しろいし。福富ICの開業など、アクセスも向上したことにより順調に来訪者数を伸ばし、2023年には100万人を突破しました。

3年連続

コウノトリが町内で子育てをはじめようになつて今年で3年目。畑や田んぼをのんびりと歩く姿はすっかり日常の風景になりました。

ちゃんぎーみゃー (忙しい様子)



やーらっさ (かわいいね)



きんぱんじゃー (きれい好き)



認定こども園・保育園数

9か所

子どもの数に対して子育て環境にゆとりがあるのも白石町の魅力。子ども一人ひとりを大切に、健やかな成長を支えます。

人口

21,008人

合併当時の人口は約28,000人。20年間で白石町の人口は、約7,000人減少しています。

新規就農者数

県内 2位

平成27年から令和6年までの10年間に、白石町で新しく就農した人は235人。新たな担い手が着々と増えています。

(農業振興課)

幻のいちご 咲姫の糖度

16度

白石町内で育てられる幻のいちご「咲姫」。その糖度は、一般的ないちごの糖度12度や、メロンの14度を上回る16度!

たまねぎの出荷量

67%

収穫の時期には、畑一面たまねぎが埋め尽くす白石町。その出荷量は全国2位を誇る佐賀県内で1位の約67%!

(令和5年農林水産省統計)

過去最低気温

-9.6℃

2016年、雪に覆われた白石町は凄まじい寒さで、それまでの過去最低気温-6.9℃を下回り、記録を更新しました。

(気象庁)

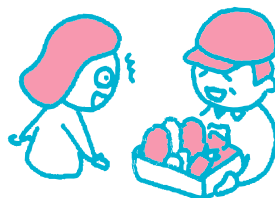
しろいし

の

ことば

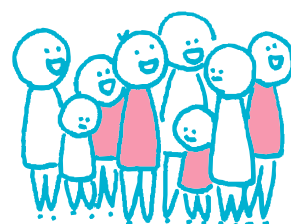
くるったい

(あげるよ～)



もんごもんご

(人が賑わっている様子)



Message

次の20年に向け、 わたしたちと共に 歩んでいきましょう

白石町は、令和7年1月1日に3町合併から20年の節目をむかえることができました。

これもひとえに町民をはじめ、本町を支えてくださった皆様のおかげであり、感謝申し上げます。

さて、これまでを振り返りますと、本町にとりましては、度重なる豪雨災害やコロナ禍によるさまざまな活動の自粛などもございましたが、悲願であった筑水事業の完了をはじめ、有明海沿岸道路の開通や道の駅しろいしのオープンなど、明るい話題も数多くございました。

とりわけ、本年度は3町合併から20周年を迎える年であると共に、新白石中学校開校の年でもあります。

本町にとりまして、この記念すべき節目の年を、新たな未来に向かって飛躍・発展する契機とし、引き続き本町の基本理念であります「人と大地がうるおい輝く豊穡のまち」の実現に向けて取り組んでまいりますので、皆様のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

白石町長

田島 健一



～ 白石町の概要・情報～



▲タウンマップ



▲町の木:桜



▲町の花:つつじ



▲町章

白石町について

白石町は、平成17年1月1日に旧白石町、福富町、有明町が合併し誕生しました。佐賀県の南西部、佐賀市中心部から25km圏内に位置し、北は六角川を境に大町町、江北町、小城市に、西は武雄市及び嬉野市に、南は塩田川を境に鹿島市に接し、東南部は有明海に面しています。

町西方の杵島山系から東方へ広がる広大な白石平野は、古く弥生時代から自然陸化し、中世より現代まで幾多の干拓事業で造成された土地です。粘質土壌が特色で、米・麦、野菜、施設園芸等の農業好適地帯となっています。

また、六角川や塩田川をはじめとする川は、地域にうるおいを与えながら、宝の海とも言われる有明海に注いでいます。町全体をみると、山と平野、川と海といった美しく個性豊かな自然が一体として揃っています。

Information



Tsuchi-to *Shiroishi*

～ つちと しろいし ～

白石町合併20周年記念町勢要覧 2025

発行: 佐賀県白石町 2025年3月

住所: 〒849-1192 佐賀県杵島郡白石町大字福田1247番地1

電話 : 0952-84-2111 FAX: 0952-84-6611

編集・制作: 株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所



白石町
公式ホームページ